

## 現 行

は常任理事会の決議を要する。

第17条 通常会員・外国人会員および団体会員のうちの会員ならびに名誉会員には、天気および気象集誌を無償で配付し、通常会員のうちのA会員には、天気を無償で配付する。団体会員および外国人会員のうちA会員には、その希望に従い天気または気象集誌の何れかを無償で配布する。

ただし、会費の納付を6カ月以上怠った者には無償配付を停止する。本機関誌は一般購読者に対しても常任理事会で定められた適当な価格で配布する。

## 改正案

は常任理事会の決議を要する。また、その刊行物の価格については毎年常任理事会に報告するものとする。

第17条 各会員には次のように機関誌を無償で配布する。

1. 通常会員 A会員 天気
2. 通常会員 B会員 天気と気象集誌
3. 特別会員 気象集誌
4. 団体会員 A会員 天気
5. 団体会員 B会員 天気と気象集誌
6. 賛助会員 天気と気象集誌の中から希望のもの
7. 名誉会員 天気と気象集誌

ただし、会費の納付を怠った者には無償配布を停止する。

本機関誌は一般購読者に対しても常任理事会で定められた適当な価格で配布する。

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所	備 考
日本気象学会 平成2年度春季大会	1990年5月23日 ～25日	日本気象学会	気象庁	Vol. 36, No. 12
第34回山の気象シンポジウム	1990年6月16日		気象庁	Vol. 37, No. 3
国際シンポジウム Assimilation of Observations in Meteorology and Oceanography	1990年7月9日 ～13日	WMO	フランス, Clermont-Ferrand	Vol. 36, No. 3
第22回乱流シンポジウム	1990年7月25日 ～27日	日本流体力学会	航空宇宙技術研究所	Vol. 37, No. 3
宇宙科学の国際夏期大学	1990年7月30日 ～8月17日	CNES	マルセイユ	Vol. 37, No. 1
西太平洋地球物理会議	1990年8月21日 ～25日	AGU	金沢	Vol. 36, No. 6
WMO 診断と長期予報 に関する国際研究集会	1990年10月8日 ～19日	WMO	中華人民共和国	Vol. 36, No. 11
日本気象学会 平成2年度秋季大会	1990年10月24日 ～26日	日本気象学会	京都府総合見本市会館	
第11回風工学シンポジウム	1990年12月6日 ～7日	同専門委員会	中央大学理工学部	Vol. 37, No. 1
気候変動による環境・社会影響に関する国際会議	1991年1月27日 ～2月1日	UNEP	筑波大学	Vol. 36, No. 11
第20回測地学・地球物理学連合総会	1991年8月11日 ～24日	IUGG	ウィーン	Vol. 36, No. 12